



2022年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月11日

上場会社名 理研計器株式会社

上場取引所 東

コード番号 7734 URL <http://www.rikenkeiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小谷野 純一

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 経理部長 (氏名) 前田 卓郎

TEL 03-3966-1128

四半期報告書提出予定日 2021年11月11日

配当支払開始予定日

2021年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	18,278	19.0	4,346	53.4	4,503	55.6	3,167	58.1
2021年3月期第2四半期	15,357	4.7	2,834	10.5	2,893	11.3	2,002	15.6

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 4,125百万円 (97.7%) 2021年3月期第2四半期 2,087百万円 (16.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	136.11	
2021年3月期第2四半期	86.11	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	67,448	54,723	80.2	2,323.32
2021年3月期	64,326	52,615	79.3	2,193.61

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 54,078百万円 2021年3月期 51,033百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		20.00		22.00	42.00
2022年3月期		21.00			
2022年3月期(予想)				21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,900	11.5	7,850	19.0	8,050	16.3	5,750	22.6	247.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	23,661,000 株	2021年3月期	23,661,000 株
期末自己株式数	2022年3月期2Q	384,584 株	2021年3月期	396,265 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	23,269,750 株	2021年3月期2Q	23,258,266 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(企業結合等関係)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られるものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大、世界的な資源高、半導体供給不足等により、先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの属する産業用防災保安機器業界におきましては、主要顧客である日本国内および中国・台湾を中心とする東アジアの半導体業界や中国におけるリチウムイオン電池業界の設備投資が堅調に推移し、また、北米における経済活動の回復傾向による受注が向上しましたが、半導体部品、電子部品の供給不足等が与える影響に十分注意する必要もあり、先行きについても当面の間は不透明な状況が続くと見込まれます。

このような情勢の中で、当社グループは、新型コロナウイルスの感染防止対策を講じるとともに、生産の合理化による原価低減、徹底した経費削減、オンラインを活用した営業活動の展開、新製品開発への積極的な投資、品質管理体制及びサービス体制の充実に継続して取り組んで参りました。

これらの諸施策の結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は182億7千8百万円（前年同四半期比19.0%増）、連結営業利益は43億4千6百万円（前年同四半期比53.4%増）、連結経常利益は45億3百万円（前年同四半期比55.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は31億6千7百万円（前年同四半期比58.1%増）となりました。

当社グループの事業は、各種産業用測定機器の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメントごとの経営成績に代えて機種別の売上の状況を以下に記載いたします。

① 定置型ガス検知警報機器

当第2四半期連結累計期間の定置型ガス検知警報機器の連結売上高は、127億5千2百万円（前年同四半期比19.2%増）となりました。

② 可搬型ガス検知警報機器

当第2四半期連結累計期間の可搬型ガス検知警報機器の連結売上高は、49億4千8百万円（前年同四半期比17.2%増）となりました。

③ その他測定機器

当第2四半期連結累計期間のその他測定機器の連結売上高は、5億7千7百万円（前年同四半期比32.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末と比較して31億2千2百万円増加し、674億4千8百万円（前連結会計年度末比4.9%増）となりました。流動資産につきましては、前連結会計年度末と比較して29億1千2百万円増加し、383億8千8百万円となりました。これは主に、現金及び預金が10億4百万円増加したこと及び有価証券が15億6千6百万円増加したこと等によるものであります。固定資産につきましては、前連結会計年度末と比較して2億1千万円増加し、290億6千万円となりました。これは主に、投資有価証券が5億9千9百万円増加した一方、有形固定資産その他に含まれるリース資産が1億3千8百万円減少したこと及び建設仮勘定が1億2百万円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末と比較して10億1千4百万円増加し、127億2千5百万円（前連結会計年度末比8.7%増）となりました。流動負債につきましては、前連結会計年度末と比較して11億4千2百万円増加し、97億1千8百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が4億5千6百万円増加したこと、未払法人税等が3億9千5百万円増加したこと及び流動負債その他に含まれる未払消費税等が3億4千8百万円増加したこと等によるものであります。固定負債につきましては、前連結会計年度末と比較して1億2千7百万円減少し、30億6百万円となりました。これは主に、固定負債その他に含まれる繰延税金負債が1億9千7百万円増加した一方、長期借入金が1億7千4百万円減少したこと及び固定負債その他に含まれる長期リース債務が1億5千万円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して21億8百万円増加し、547億2千3百万円（前連結会計年度末比4.0%増）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益31億6千7百万円を計上し、剰余金の配当が5億1千1百万円あった結果、利益剰余金が26億5千5百万円増加した一方、シンガポールの連結子会社であるR K INSTRUMENTS(S)PTE LTDの子会社株式を追加取得したこと等により、資本剰余金が4億2千5百万円減少、非支配株主持分が9億3千6百万円減少したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して12億2千1百万円増加し、151億5千3百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を45億3百万円、減価償却費を8億4千4百万円計上したこと及び未払消費税等の増加額が7億6百万円であった一方で、棚卸資産の増加額が7億5千2百万円であったこと及び法人税等の支払額が9億3千6百万円であったこと等により、48億3千3百万円と前年同四半期連結累計期間と比較して収入が30億9千1百万円の増加となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却による収入1億4千万円、定期預金の払戻による収入3億3千2百万円があった一方で、有価証券の取得による支出13億2千1百万円、有形固定資産の取得による支出5億8千8百万円及び定期預金の預入による支出3億5千6百万円があったこと等により、△17億7千2百万円と前年同四半期連結累計期間と比較して支出が3億6千1百万円の減少となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額5億1千2百万円、長期借入金の返済による支出1億9千4百万円及び連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出11億8千5百万円があったこと等により、△21億4千3百万円と前年同四半期連結累計期間と比較して支出が1億5千3百万円の増加となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2021年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正しております。

詳細につきましては、本日（2021年11月11日）公表いたしました「2022年3月期 第2四半期（累計）業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,631,315	10,635,372
受取手形及び売掛金	9,894,686	9,785,207
電子記録債権	2,803,268	3,323,048
有価証券	6,294,967	7,861,878
商品及び製品	2,538,714	2,400,978
仕掛品	1,869,207	2,314,730
原材料及び貯蔵品	998,259	1,488,048
その他	1,450,726	582,825
貸倒引当金	△4,853	△3,501
流動資産合計	35,476,292	38,388,589
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,653,372	11,565,545
機械装置及び運搬具（純額）	326,658	327,097
土地	4,075,901	4,077,821
建設仮勘定	155,430	52,796
その他（純額）	1,935,155	1,803,715
有形固定資産合計	18,146,517	17,826,976
無形固定資産		
のれん	676,468	646,687
顧客関連資産	876,699	865,220
その他	596,305	515,484
無形固定資産合計	2,149,473	2,027,392
投資その他の資産		
投資有価証券	5,514,420	6,114,028
退職給付に係る資産	1,672,351	1,739,447
その他	1,370,978	1,356,097
貸倒引当金	△4,000	△3,750
投資その他の資産合計	8,553,749	9,205,824
固定資産合計	28,849,741	29,060,192
資産合計	64,326,034	67,448,782

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,206,800	3,662,848
短期借入金	995,000	975,000
未払法人税等	877,653	1,273,553
賞与引当金	873,596	881,696
製品保証引当金	130,855	94,850
受注損失引当金	609	1,041
資産除去債務	22,291	—
その他	2,469,731	2,829,810
流動負債合計	8,576,538	9,718,801
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	850,580	676,460
資産除去債務	11,094	11,094
その他	1,972,505	2,018,994
固定負債合計	3,134,179	3,006,548
負債合計	11,710,718	12,725,350
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,565,500	2,565,500
資本剰余金	2,294,089	1,868,989
利益剰余金	44,641,217	47,296,706
自己株式	△232,906	△226,109
株主資本合計	49,267,900	51,505,086
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,921,384	2,374,466
為替換算調整勘定	△155,642	199,019
その他の包括利益累計額合計	1,765,742	2,573,485
非支配株主持分	1,581,673	644,859
純資産合計	52,615,315	54,723,431
負債純資産合計	64,326,034	67,448,782

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
売上高	15,357,389	18,278,841
売上原価	8,121,518	9,127,858
売上総利益	7,235,871	9,150,982
販売費及び一般管理費	4,401,743	4,804,198
営業利益	2,834,127	4,346,783
営業外収益		
受取利息	28,614	21,657
受取配当金	45,283	56,577
為替差益	31,960	47,617
受取保険金及び配当金	3,645	9,381
有価証券売却益	—	460
有価証券評価益	—	9,682
雑収入	50,950	43,249
営業外収益合計	160,454	188,627
営業外費用		
支払利息	15,139	24,547
固定資産除却損	13,299	4,117
有価証券売却損	50,742	—
有価証券評価損	18,110	—
雑損失	3,381	3,397
営業外費用合計	100,673	32,062
経常利益	2,893,908	4,503,349
特別利益		
固定資産売却益	24	—
特別利益合計	24	—
特別損失		
固定資産売却損	172	258
特別損失合計	172	258
税金等調整前四半期純利益	2,893,761	4,503,090
法人税、住民税及び事業税	762,840	1,277,940
法人税等調整額	91,268	△2,749
法人税等合計	854,108	1,275,191
四半期純利益	2,039,652	3,227,899
非支配株主に帰属する四半期純利益	36,897	60,586
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,002,754	3,167,312

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	2,039,652	3,227,899
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	211,306	451,352
為替換算調整勘定	△163,638	446,661
その他の包括利益合計	47,667	898,013
四半期包括利益	2,087,320	4,125,913
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,121,155	3,975,056
非支配株主に係る四半期包括利益	△33,835	150,856

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,893,761	4,503,090
減価償却費	630,769	844,368
のれん償却額	71,322	73,808
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,576	△1,920
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,698	8,100
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△43,996	△36,005
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△82,602	△67,096
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	432
受取利息及び受取配当金	△73,898	△78,235
受取保険金	△3,645	△9,381
支払利息	15,139	24,547
為替差損益 (△は益)	39,840	△175,142
固定資産売却損益 (△は益)	147	258
固定資産除却損	13,299	4,117
売上債権の増減額 (△は増加)	423,613	△302,434
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△480,384	△752,043
仕入債務の増減額 (△は減少)	524,448	387,653
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△629,554	706,186
有価証券売却損益 (△は益)	50,742	△460
その他	△520,018	566,950
小計	2,839,105	5,696,793
利息及び配当金の受取額	74,382	78,685
利息の支払額	△15,139	△24,547
保険金の受取額	9,672	19,799
法人税等の支払額	△1,165,654	△936,918
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,742,365	4,833,811

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△713,158	△1,321,208
有価証券の売却による収入	611,896	140,936
有価証券の償還による収入	19,327	41,090
定期預金の預入による支出	△294,840	△356,400
定期預金の払戻による収入	262,080	332,640
有形固定資産の取得による支出	△1,933,846	△588,232
有形固定資産の売却による収入	49	2,741
有形固定資産の除却による支出	—	△33,553
無形固定資産の取得による支出	△83,021	△23,154
投資有価証券の取得による支出	△203,980	△2,441
投資有価証券の償還による収入	201,395	41,090
資産除去債務の履行による支出	—	△6,282
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,134,098	△1,772,774
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△194,120	△194,120
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△134,323	△218,280
自己株式の純増減額 (△は増加)	△290	△85
配当金の支払額	△511,124	△512,521
非支配株主への配当金の支払額	△34,763	△33,479
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1,114,995	△1,185,072
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,989,617	△2,143,560
現金及び現金同等物に係る換算差額	△79,005	303,767
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,460,356	1,221,244
現金及び現金同等物の期首残高	15,016,366	13,932,676
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,556,009	15,153,921

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第2四半期連結会計期間において、当社の連結子会社である R K INSTRUMENTS(S)PTE LTD の株式を非支配株主から追加取得したこと等により、資本剰余金が425,100千円減少しております。その結果、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,868,989千円となっております。

（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、当第2四半期連結累計期間の損益及び期首利益剰余金に与える影響はありません。

また、「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 2020年3月31日）第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。これによる、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

子会社株式の追加取得

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称 : R K INSTRUMENTS (S) PTE LTD

事業の内容 : ガス検知警報機器の販売・アフターメンテナンスサービス

(2) 企業結合日

2021年7月1日

(3) 企業結合の法的形式

非支配株主からの株式取得

(4) 結合後企業の名称

変更ありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

当社は、シンガポールにおいてガス検知警報機器の販売・アフターメンテナンスサービスを展開しております連結子会社のR K INSTRUMENTS (S) PTE LTDの出資比率を高めるために同社の株式を取得いたしました。株式取得後に当社が保有する同社の議決権比率は100.0%となります。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引等として、非支配株主との取引として処理しております。

3. 子会社株式の追加取得に関する事項

取得原価の対価及び種類ごとの内訳

取得の対価	現金	1,481,848千円
取得原価		1,481,848千円

4. 非支配株主との追加取得に係る当社の持分変動に関する事項

(1) 資本剰余金の主な変動要因

子会社株式の追加取得

(2) 非支配株主との取引等によって減少した資本剰余金の金額

426,307千円